

# ふくろう新聞

<発行>  
特別養護老人ホーム  
淡路ふくろうの郷  
広報委員会  
洲本市中川原町中川原  
28番地1  
TEL:0799-25-8550  
FAX:0799-25-8551

PRY山ユニットOPEN!  
先月からふくろうの郷でショートステイの受け入れが始まりました。ふくろうの郷での生活をより多くの皆さんに体験してほしいと、職員一同心よりお待ちしております。

ショートステイ用ユニット  
山ユニットOPEN!  
山ユニット担当の職員から、意気込みの言葉を聞いてきました。

## 第1回 ふくろう大学講座

### 歯みがき、食べる大切さを学ぶ

8月30日、第1回目のふくろう大学を開催しました。奥井歯科にご協力頂いて歯科衛生講習会を開きました。

淡路ふくろうの郷には様々な方が入所されていますので、手話通訳・要約筆記・触手話の



プロジェクターを使っでの講演  
(左が講師)

ほかに、健聴者にはマイク、聞こえにくい方には横で大きな声で話しかける等、入所者の持っているコミュニケーション手段に応じた方法で援助し、多くの入所者に講座を受けていただくことができて良かったです。

講師の先生も難しい専門用語は避け、プロジェクターで絵や映像を駆使しながら講演をして頂いたので、皆さんに歯の大切さ、口の中をきれいにするこの大切さが伝わったと思います。

虫歯の菌は口の中にいて食べた後放っておくと歯茎や入



真剣に講演を見ている入所者のみなさん

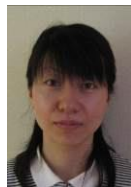
れ歯の周りに食べかすが残り、菌が増えてしまうので歯みがきが大事。また、食べるためのトレーニングや食器選び等、いつまでもおいしく食事を食べるために、いろいろな工夫ができることを教えて頂き、入所者・職員共、とても勉強になりました。今後もこのような講座を開いていきたいです。



除補成子

色々な人に出会えるのが楽しみです。

利用した方が又利用したいと思えるよう頑張りたいと思います。



中野久美子

地域の方に気軽に利用してもらえるように、職員皆頑張っています。

気合を入れて頑張ります！



谷口秋菜



涌井武一

田村 貞夫 (たむら さだお)

- 昭和 11 年 1 月 4 日生まれ
- 垂水の出身
- 神戸聾学校卒業
- 読書家で勤勉家。学生時代のあだ名は手話表現の「賢い」
- 中等部の頃、新聞配達をして自分の学費をまかっていた。
- 趣味は野球観戦。聾学校時代には投手経験をもつ。



今月の入居者紹介は読書好きで勉強家の田村貞夫さんです。

田村さんは近年、病気のために口から栄養をとることが困難になっていました。ふくろうの郷に来てからは、少しずつ口から栄養をとれるように練習をしています。入居者みなさんに励まされながら食事をされています。

先月も淡路島祭りに参加されるのかどうか返事を聞きに居室へ伺ったときに職員がハッピを見せて、「行きますか」と尋ねると「行く」と、楽しそうな表情とともに返事が返ってきました。ハッピーに袖を通してみんなと一緒に車椅子の上から踊りを楽しんでできました。



黒崎時安さん  
昭和 4 年 9 月 2 日



勝楽 進さん  
昭和 4 年 9 月 16 日



丸添恵美子さん  
昭和 8 年 9 月 12 日



山口 頭藏さん  
大正 12 年 9 月 19 日

## 9 月生まれのみなさんです

9 月 7 日の誕生会でお祝いをしました。自治会長からプレゼントの進呈です。

**おめでとう  
ございます！**



### ○田村さんへの質問



▲はっぴ姿すてきです

職員「淡路ふくろうの郷に来てみていかがですか？」  
田村「手話で話ができることがうれしいです」

職員「淡路島祭りに参加しておどった感想は？」  
田村「みんなと一緒に参加できて楽しかったです」  
職員「野球が好きというお話ですが、好きな選手は？」  
田村「王さん、川上さんが好きでした」  
質問の中でも野球の話になると熱く語ってくれる田村さんです。  
(介護：神代)

## 書道教室

ボランティアで講師を引き受けてくださっている佐藤さん、森本さんを中心に、8月より書道教室が月2回行われています。書道に興味のある入所者が集まり、先生の指導のもと、思い思いに書道を楽しんでいます。

お手本から好きな文字を選び、約1時間練習が行われます。昔から書道が好きな人、初めて書道を体験する人、字が分からなくても見様見真似で頑張っている人など様々ですが、表情は真剣そのものです。参加者の中には盲ろうの方もおおり、手で半紙の大きさや位置を確かめながら文字を書いています。その姿に入所者や先生も感動されています。また、一生懸命書いた字を先生に添削してもらい、三重丸をもらって嬉し涙を流す人もいます。



(介護…谷口 秋菜)

「自分もやればできるんだ!」という達成感が書道を通じて感じているのかもしれない。満足気な表情はとても生き生きしています。

書道講座の場をきっかけに、入所者同士のふれあいや笑顔が増えれば、と思います。作品が完成する日を楽しみに、活動を続けて生きたいと思っています。皆さんも書を楽しまれてはいかがでしょうか。

## 花火大会

淡路島祭りの最後を彩る花火大会が8月6日に催されました。

毎年大勢の人で混雑する淡路島一番の花火大会。一人でも多くの入所者さんに見ていただきたいと思い、花火が良く見える見学場所を探し、山の上にある学校、洲本実業高等学校へお願いすることにしました。

電話で場所を貸していただけたかどうか確認すると、貸していたけると嬉しいお返事が返ってきました。

時間も夜遅くなるので学校側にもご迷惑をおかけすることになるのに、快く受け入れてくださったおかげで、入所者、職員ともにすばらしい花火を観ることができました。楽しい夏の思い出を作ることができました。



(介護…神代 雅司)

入所者の方は「真正面で大きく見え、迫力があつて良かった」と大喜びです。花火が上がる度に「ワ〜!」と歓声を上げながら手を上げて喜ぶ方もいました。

普段介護に携わっていない職員も、「入所者さんが花火が上がる度に満面の笑顔になり、とても喜んでいる様子が伝わって私もうれしくなりました」と、一緒に楽しみました。

来年もみんなで見に行きたいと思っています。

洲本実業高等学校の皆様、本当にありがとうございます。

### 9月の予定

9月7日 お誕生会

9月17・18日

敬老旅行（愛知県蒲郡）  
なばなの里（ベニアガーデン）  
水族園（アシカショー）  
豊川稲荷・八丁味噌・・・などなど



## 職員からひとこと



調理職員  
磯崎 礼司

僕が山中さんに誘われ、淡路ふくろうの郷の職員になったのは、5月半ばのことでした。その時は食事を時間通りに提供出来おらず、色々な物が散乱している状態で、手話も覚えなれない事もあり、正直大変な所に来たな〜と思いました。  
しかし、ふくろうの郷に来

### 寄付紹介

明石の理髪店経営の方より、散髪要のイスをご寄付いただきました。散髪環境が整って、ボランティアの方も喜び、入所者も気持ちよく散髪して頂けるので大変喜んでます。



9/10(日)

神戸イーストライオンズクラブよりご寄付を頂いています。チャリティコンサートの収益金より20万円を頂きました。



ありがとう  
ございました。

て3ヶ月が経ち、調理職員一同とがんばって来て、食事は時間通り提供できる様になり、現在は安全な食事提供を目指し、衛生面に力を入れています。苦戦していた手話は少しずつですが単語が増えてき、最近手話を覚えるのが楽しくなってきました。  
まだまだすべき課題がたくさんありますが、調理職員一丸となり、入居者に喜んで頂けるふくろうの味を入居者の方々と一緒に作れるよう、がんばって行きたいです。

### 研修生受入れ

8月、淡路ふくろうの郷へボランティア活動や実習生の方が来られました。

- 8/7~14 社協サマーボランティア（4名）
- 9~10 姫路ろう学校教諭（1名）
- 21 志知高校（2名）ボランティア活動
- 21~25 国立リハビリテーションセンター学院（1名）
- 28~9/8 日本福祉大学（1名）

## ~淡路ふくろうの郷オリジナルグッズ紹介~

### 負けへんで vol.3 「兵庫はひとつ！」

淡路ふくろうの郷建設運動について、書かれた本です。支援してきた方々の熱い思いが、ナマの声がたくさん詰まっています。写真もたくさん掲載してあります。是非、お買い求めください。

<価格 2,000円>

